

(2)急性脳梗塞患者に対する入院翌日までの頭部 CT もしくは MRI の施行率

分子：分母のうち、入院当日・翌日に「CT 撮影」あるいは「MRI 撮影」が算定された患者数

分母：レセプト病名から推計された医療資源を最も投入した傷病名が「脳梗塞(I63)」で、入院時の脳梗塞の発症時期が急性期（発症 3 日以内）であった退院患者数

収集期間： DPC 以外病院：平成 25 年 10 月～平成 26 年 3 月

脳血管障害においては、発生部位の確認に加えて、それが脳出血であるのか、脳梗塞であるのかといった鑑別診断も適切な治療選択のために重要です。そのためには頭部 CT もしくは MRI による迅速かつ正確な診断が不可欠です。

指標 15：急性脳梗塞患者に対する入院翌日までの頭部 CT もしくは MRI の施行率

医療機関種別	医療機関コード	医療機関名	母数	分子	割合
DPC以外病院	033010225	岩泉病院	19	18	94.7%
DPC以外病院	072012129	川俣病院	19	12	63.2%
DPC以外病院	130710764	向島病院	19	17	89.5%
DPC以外病院	140200014	神奈川県病院	32	27	84.4%
DPC以外病院	140800102	若草病院	17	6	35.3%
DPC以外病院	230400417	愛知県済生会リハビリテーション病院	48	0	0.0%
DPC以外病院	242705150	明和病院	33	10	30.3%
DPC以外病院	320610758	江津総合病院	23	20	87.0%
DPC以外病院	357810895	下関市立豊浦病院	46	42	91.3%
DPC以外病院	380210603	今治第二病院	13	0	0.0%
DPC以外病院	438212331	みすみ病院	20	16	80.0%
DPC以外病院	458110194	日向病院	70	54	77.1%
		DPC以外病院 小計	359	222	61.8%
		DPC以外病院 平均	30	19	61.8%

指標 15：急性脳梗塞患者に対する入院翌日までの頭部 CT もしくは MRI の施行率

